

タスマニアン・オークの等級

仕上げ用に作られた、乾燥、製材済みのタスマニアン・オークは、通常、オーストラリア標準規格AS2796.2-1999:「木材-堅木-製材済み製品、第2部:等級記述」に基づいたものを許容最低基準として等級分けされています。この標準規格は窓枠、サッシ、窓敷居を除く、殆どの製材済み材木に適用されています。

タスマニアン・オークには3種の等級; セレクトグレード(SEL)、ミディアムフィーチャーグレード(MF)及びハイフィーチャーグレード(HF)があります。(SEL)材は見た目がもっとも均一で、(MF)及び(HF)の材は樹脂や天然の変色、節等、天然の特色が多く出ています。通常、木材の全ての面を見て等級分けされています。

タスマニアン・オークは通常辺材(白太)を含まずに売られています。瘤跡又はホブネイル(表3の用語集参照)は、どの等級でも制限されていないため、入っていることがあります。いずれの等級も、腐れ、もめ、割れ、貫通割れその他の割れの入った木材は含みません。欠け、丸身、機械加工上の欠点などは仕上げた時に、表に出ない部分においてのみ許されています。プロセスによる変色(乾燥棚用の棒の跡など)は塗装される製品にのみ許されています。

歪みは全ての等級において同じ程度まで許されています。これは木材の等級よりも製品のタイプによって決められています。ですから、どの等級の木材でもその用途に合わせることができます。但し、床張りまたは軽い敷板(デッキング)用を使う場合、(MF)や(HF)材は節や穴を削り取って使用できるよう、最大限の寸法に近いものを必要とします。1パックの木材には夫々の等級規格で許される範囲の天然材の特色が入った板が含まれています。



セレクトグレード(SEL)



ミディアムフィーチャーグレード- スタンダード(MF)



ハイフィーチャーグレード(HF)

セレクトグレード(SEL)

Select grade has a relatively even grain and figure that provides a rich but generally uniform texture and surface.

特色

天然の変色	少量はあってもよい。	穴	直径2mmまでの穴はあってもよい。100mm x 100mmの範囲内に最大6個までで、その板の穴の合計が、板の表面全体で300mmx300mm内に平均12個以下であること。
その他の変色	あってはならない、但し塗装される場合を除く。	生き節	生き節はあってもよいが、その最大寸法が総計15mm以下、又は、板が60mm以下の幅で、1m以上の長さである場合、表面幅の1/4以下であること。
黒色斑点	少量はあってもよい。	表面のひび	小さなひび割れがあってもよいが、各々が幅1mm、長さ250mm以下であること。
柾目面のやにすじ	個々のやにすじは幅2mm、長さ250mmまで。やにすじの総計がその板の長さの半分以下であること。		
板目面のやにすじ	柾目面のやにすじと同じ。		
幅広のやにすじ	あってはならない。		
やにつば、傷痕の異常分泌	あってはならない。		

ミディアムフィーチャーグレード-スタンダード(MF)

Medium Feature Grade provides a surface with distinct natural appeal. Features that may affect structural soundness are excluded.

特色

天然の変色	あってもよい。	につば、傷痕の異常分泌	あってもよいが、表面から表面まで広がっていないこと。最大限の幅10mm、長さ50mm、板目材の場合は深さ2mmまで。
その他の変色	塗装されるもの以外はあってはならない。	穴	直径3mmまでの小さな穴はあってもよい。100mm x 100mmの中に20以下で、全表面で300mm x 300mm内の平均が30以下であること。
黒色斑点	あってもよい。	生き節	あってもよいが、幅120mm以上の板で、個々に、或いは長さ1m以上における総計で、最大寸法の長さが40mm以下でなければならない。
柾目面のやにすじ	幅の狭いやにすじはあってもよいが、夫々の幅は5mm以下であること。	表面のひび	あってもよいが、最大幅2mm、長さ250mmまででなければならない。
板目面のやにすじ	板目面のやにすじはあってもよいが、深さ2mm、長さ1m、幅60mmが最大限。		
幅広のやにすじ	3mm幅までの幅広のやにすじがあってもよい。但し、板の木口にあってはならないし、表面から表面まで広がっていないこと。また、存在する全ての幅広のやにすじの長さの総計が板の長さの1/5以下であること。		

ハイフィーチャーグレード(HF)

High Feature Grade Tasmanian Oak provides a surface that is rich with a lively and vibrant character.

特色

天然の変色	あってもよい。	につば、傷痕の異常分泌	表面から表面に広がっていないこと。最大幅が15mm、長さ75mm以内、背割り材の場合は深さも2mm以内であること。
その他の変色	塗装されるもの以外はあってはならない。	穴	ピンホールがあってもよい。但し、直径が3mm以下で、100mmx100mm内に20個以下、板の全表面で300mmx300mmあたりの平均が30個以下であること。板の長さ1mの内に直径3mmから10mmまでの穴が3個まであってもよい。
黒色斑点	あってもよい。	生き節	長さ1m以上、幅133mm以上の板にある節の最大が、個々に、又は総計で50mm以下であること。133mm以下の幅の板の場合は節の最大の長さが表面の幅の3/8以下であること。
柾目面のやにすじ	あってもよいが、最大で幅5mmまで。5mm。	表面のひび	あってもよいが、各々の幅が2mm以下であること。
板目面のやにすじ	あってもよいが、最大で深さ2mmまで。2mm。		
幅広のやにすじ	3mmまでの幅のやにすじがあってもよい。但し、木口にあってはならないし、表面から表面に広がってはならない。存在する全ての幅広のやにすじの長さの総計が板の長さの1/5以下であること。		

for further information contact:

Locked Bag 1324, Launceston, Tasmania, 7250
 freecall in Tasmania: 1800 244 870
 other states: 03 (int+613) 6324 4470
 web: <http://www.tastimber.tas.gov.au>
 email: Timber@arch.utas.edu.au



Due to the printing process, the colours shown are indicative only.

ITPB 2009 V5 ©